

『GQ JAPAN』2009年9月号(7月24日発売)特集

35歳からの大疑問？

所ジョージ、高田純次、松本大、秋元康、名越康文ら、
人生の先輩たちに聞く、知っておくべきこと、やっておくべきこと。

— ホテル、レストラン、ショッピングでの、GQ紳士のエスコート術 —
— イ・ビョンホン 39歳の初体験？ —



本質にこだわる男性のためのクオリティ・ライフスタイルマガジン『GQ JAPAN』9月号(7/24発売)では、混迷を極める時代に、知っておくべきこと、経験しておくべきことを、総力特集します。30代男性たちが抱えるオールジャンルの疑問、悩みに、人生の先輩である約60名もの各界の成功者たちが答えてくれました。不安な世の中を生き抜くための解決策が満載の特集です。

また、知花くららさん、ロバート・ハリスさん、野地秩嘉さんらのコメントを交えながら、新時代の紳士が身につけるべきエスコート術を徹底検証します。

その他、イ・ビョンホン氏へのインタビューでは、39歳にしてハリウッドに初進出するなど、リスクを恐れずに新しいことに挑戦し続ける姿勢を追いました。

◆ 35歳からの大疑問？ 知っておくべきこと、やっておくべきこと。

知性、経験あふれる人生の先輩たちに、混迷の世の中を生き抜くためのヒントを聞きました。政治、経済、不動産、ライフプラン、レストラン、婚活、SEXまで、30代が抱えるオールジャンルの疑問、悩みに、一挙に答える特集です。

- ・民主党政権で官僚政治が変わる!?
- ・今年後半、景気の二番底、三番底がやってくる!?
- ・今家を買うなら、新中古物件!?
- ・エコノミーエグゼクティブなレストランはどこ!?
- ・話題沸騰のサイエンス婚活って!?
- ・老後安心したいなら、60歳で6000万円必要!?
- ・女性の9割はSEXで満足していない!? など

所ジョージ(特殊タレント)	秋元 康(作詞家)
高田純次(タレント)	名越康文(精神科医)
ルー大柴(お笑いタレント、俳優)	中西哲生(スポーツジャーナリスト)
原田泳幸(日本マクドナルド会長兼CEO)	みうらじゅん(イラストレーター、漫画家)
松本 大(マネックスグループCEO)	植竹隆政(シェフ)
渡邊美樹(ワタミ代表取締役会長・CEO)	藤代冥砂(写真家)

ほか

◆ ホテル、レストランからショッピングまで。GQ紳士のエスコート術。

時と場所にふさわしいエスコート術を身につけてこそ、新世紀の紳士です。ホテル、レストラン、ショッピングでの各シチュエーション別に、エスコートのポイントを徹底検証します。

◆ イ・ビョンホン 39歳の初体験？

近年、韓流スターという枠組みを越えた活躍を見せている、イ・ビョンホン。韓国映画『グッド・バッド・ウィアード』で初の悪役、木村拓哉との共演で話題になった『アイ・カム・ウィズ・ザ・レイン』でフランス映画に出演、そして、『G. I. ジョー』でハリウッド進出し、39歳を迎えた今も精力的に新たな挑戦をし続ける姿は、女性ファンのみならず、男性から見ても注目の存在です。そんな彼の仕事観や理想の男性像に迫りました。

◆ その他、『GQ JAPAN』9月号の特集は、以下の通り。

- ・菊川怜と行く、2009年ドライブデートはEco or Sexy!
- ・いま(夏)着られて、後(秋)でも重宝!? 時間対効果大!の一点投下アイテム!
- ・NASAの知られざる理想と現実。それでも人類は、火星に行く。
- ・“一流”アイテムで、GQ MENになる! モニターキャンペーン。 など

【GQ JAPAN】

米国コンデナスト社が発行する男性誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のためのクオリティ・ライフスタイル誌として、2003年創刊。時代に影響を与えた各界の男性リーダーたちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊6周年を迎えた。

編集長代理: 軍地彩弓(ぐんじ さゆみ) / 発売: 毎月24日 / 定価: 580円(税込) / 発行: コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。 www.gq.com (最新号情報は、7/24(金)更新)

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当: 田中 TEL: 03-5485-9152 FAX: 03-5766-3010